

専修大学LLだより

目次

特集 夏に勝つ!

先んずれば・・・(法学部 宮前 和代) 2

夏休みに勝つ!(文学部 樋口 淳) 3

留学生に薦める 夏休みのための 聴解教材
(経営学部 杉浦 由紀子) 4

夏に観る! 5

LL インフォメーション 6

(新着教材紹介、通訳案内業(ガイド)試験が変わります、LL スタッフから、
夏期休暇中の利用時間、夏休みおすすめ教材)





先ずれば・・・

さあ夏休みが目前です。今年の夏休みこそ英語を磨いてライバルに差をつけてやろう、秋に友達をびっくりさせてやろう、と密かに策を講じ始めている人もいるのではないのでしょうか？ そうですとも、長期休暇は大学生の特権。何をを目指すにせよ、まとまった時間とエネルギーに恵まれる機会は、一生を通してだってそうあるものではありません。地道な努力と時間を要する語学学習にはまさにぴったりです。先手必勝、まずは戦略を練りましょう。

目標を決める

何より大事なものは、目標をなるべく具体的に決めることです。なんとなく「英語ができるようになりたい」程度ではだめ。どんな英語力を伸ばしたいのか、英語で何ができるようになりたいのか、自分なりの明確なイメージを描いてください。

あなたの弱点は何ですか？ 語彙力、読解力、文法力、聴取力、それとも表現力？ 弱点克服を目標にすることもあって良いでしょうし、逆に、得意な分野をさらに増強することを目標にしてもいいでしょう。何から始めてもいいのです。やればやるほど、個々の分野が他の分野と密接に関わっていることに気づくと思いますよ。

資格試験を利用するのもひとつの（最良の、とは言いませんが）方法です。TOEFL、TOEIC、英語検定などは勉強の目安としても有用だし、就職の際の武器にもなります。その際にも、まず自分の実力を測り、いつごろの受験を目指すか、何点くらいの得点を目指すかをしっかり考えましょう。書店にいけば目標点別の問題集が並んでいますから、それらを見比べて「努力すれば手が届く」くらいのゴールを見極めます。

計画をたてる

目標がはっきりしてきたら、教材を選び進行計画をたてます。その際、あまり無謀な計画をたてるのは避けましょう。今の実力を考慮に入れない目標、まったく面白みを感じない無味乾燥な教材、ただただ根性だけはつきそうな「量が勝負！」の計画では、3日で挫折して敗北感を味わうのが関の山です。42キロを何時間で走ろうといきなり考えるのではなく、次の電柱まで、一番楽しく、確実に走る方法を考えましょう。

苦行みたいな勉強もやめましょう。マラソン走者にとって走ることが楽しいものであるように、語学学習も、精神生活を広げてくれる喜び

を伴い、本来楽しいものです。苦しみしか生まれない勉強方法は、どこか間違っています。計画書は柔軟に書き直してかまわない。ポイントはずした努力をいくら続けても、それは無駄なのです。

よい教材とは？

教材用に編集されている映画や読本は、英語のレベル、スラングの量などが提示してあるものがありますから、選択の目安にはなるでしょう。でも、もっと重要なのは自分にとっておもしろいかどうかです。Page turner（ページを繰るのがもどかしいくらいおもしろい本）に出会えればラッキー。それが勉強であるなどとはとても思えないことでしょう。

新聞やテレビニュースも、すべての記事をカバーするのは無理でも、自分にとって興味のあるトピックをひとつ選んで、それがどう報道され、アメリカとイギリスで論調がどう違い、また時系列的にどう変化していくのかを追っていくことはわくわくする勉強になるはず。音楽が好きな人ならミュージカルやポップスの歌詞、ドラマの好きな人なら映画や演劇のせりふ、それらは何度繰り返してもまったく苦痛ではないでしょう。要は、感情が動くところで脳も活性化する、それを利用して楽しんで勉強するべきだということです。

文法書も辞書も、書店で同じ項目を見比べて、自分にいちばんピンとくる説明があるものを選びましょう。それがあなたに合っているということです。

最後にもうひとつ。語学のトレーニングは机の前だけでするものではありません。イントナーションのコツをつかみたいなら、部屋の掃除をしながら、あるいは目覚まし時計代わりにJazz Chantsを聞いて、暗記してしまえるほど口ずさんでござんなさい。表現力をつけたければ、今日いちばんのできごとを材料に、何がどうおもしろかったのか、どうして腹がたったのかを、英語で説明してござんなさい。電車に乗っているときでも、布団に入って眠りに落ちるまでの数分間でも、頭の中で英文を組み立てることならできましょう。

There is no royal road in learning(学問に王道なし)、されど All roads lead to Rome(すべての道はローマに通ず)、そして Where there's a will, there is a way(意志あるところに道あり)です。ひとまわり大きな実力と自信を身につけた顔に出会える秋を、楽しみに待っています。

法学部 宮前 和代(英語)

夏休みに勝つ！



暑い6月の午後、ぼんやりホームに立っていたら「勝夏」というポスターが目に入った。カチ・

ナツと読むらしい。かつて脱税で名をはせた大手予備校のプログラム。無制限受講制というから金網デスマッチのようなものだろう。

予備校の場合は「大学に入る」というとりあえずの目的があるので、たしかに「カチ・ナツ」の目標は立てやすい。フランス語の場合は、どうだろうか？

ぼくの場合は、じつに1964年のこと、大学の仏文科に入ったものの、まったく勉強せずに一学期を過ごしてしまい、反省の為に家に引きこもった。当時はクーラーもなく、昼は暑いので、もっぱら昼寝をして、夜は蚊帳（かや）の中に卓袱台（ちゃぶだい）を引き込んで辞書を片手に本を読んだのである。まあ、若かったので体力的には負けなかったが、けっして夏には勝てなかったクライ記憶がある。

あれから40年たった2004年の夏の若い諸君には、もっと身近で分かりやすく、洗練された、明るい勉強法がありそうだ。まず、月並みだが、それぞれの実力に応じて秋の検定試験を目指してみるのはどうだろう。大学に入りたてなら5級か、4級。2年生なら3級が適当である。LL資料室に参考書があるので、まず手にとって気に入ったのから始めればいい。大学のフランス語の授業の欠陥は、とにかく時間数が足りないということだ。不足は、自分で補うより仕方がない。語彙をふやし、動詞の活用や熟語をおぼえ、いわゆる「運用能力」を養うことである。LLのビデオ教材を利用するのも、よい考えである。夏は授業がないので、自習室は「無制限・使い放題」ジョウタイである。

つぎにオススメしたいのは、アテネ・フランスとか日仏学院などの夏期講習を受けて、集中的なフランス語のシャワーをあびるという手だ。これは、まずインターネットで場所をしらべて、直接いってみるといい。いろいろなプログラムがあるので、じっくり検討してください。

そして9月になると大学主催の長期留学・短期語学研修のプログラム受付や試験がある。これも目標にして欲しい。なんといいても、専大の国際交流のプログラムは、安くて効率的である。フランス語を勉強したら、まずフランスに行って、フランスという国や文化を体験する。40年前の、ぼくの世代には夢のようなことだったが、君たちには「ごく自然」なことになった。もっと昔には「フランスに行きたしと思えど、フランスはあまりに遠し。せめて新しき背広をきて、気ままなる旅にいでん」なんて、信じられないことを詠った詩人もいたんだよ。

それから、裏ワザだけど、テレビやラジオや放送大学のフランス語を活用するのもいいなあ。とくに放送大学には、いろんなプログラムがあるよ。BSのワールド・ニュースのフランスもおすすめです。最初は分からなくても、毎日つづけて見ると話題についていけるようになります。

大学の夏休みは、自分で勝手なプログラムの組める特別な時間です。君たち一人ひとりが、自分らしい夏を演出し、いろんな意味で夏休みに勝ってください。

文学部 樋口 淳（フランス語）



留学生に薦める 夏休みのための 聴解教材



2004年の夏は早くも猛暑が予測されている。学部の留学生諸君が楽しめるような視聴覚教材を紹介し、暑さに負けず充実した休みを過ごしてもらいたいと願うものである。以下に、レンタル・ビ

デオ・DVDで見られるいくつかを挙げてみよう。

まず、窪塚 洋介(くぼづか ようすけ)、中村 獅童(しどう)、香港のサム・リーら出演の『ピンポン』はどうだろう。DVD版では聴覚障害者のために日本語の字幕も入っており、ネイティブにも聞き取りにくい若者のせりふが、文字で確認でき、漢字圏からの留学生には助かるはず。窪塚の演じるペコは、国内戦を勝ち抜き、ドイツでの世界卓球選手権大会へ・・・

次は、日本が世界に誇るアニメーションの作品を。代表的な宮崎 駿(はやお)監督の『となりのトトロ』と『千と千尋の神隠し』。まだ見ていない人には是非薦めたい。

『千と千尋・・・』も、DVDで日本語の字幕が読める。この二つで宮崎作品にはまったと感じる向きは『もののけ姫』『風の谷のナウシカ』等の世界に入るのもよからう。今を時めく脚本家、三谷 幸喜(みたに こうき)による『12人の優しい日本人』は、H・フォンダ主演の法廷サスペンス映画 *Twelve Angry Men* (1957)、邦題『怒れる12人の男』のパロディー。12人の陪審員(教師、職人、主婦他)が一堂に会して審議を進めていくうちに、皆の心証が「無罪」と「有罪」の間を揺れ動き、思いがけない結末へ。緊張に満ちたせりふ劇が面白い。せりふが聞き取りにくいと感じたら、図書館で『三谷幸喜作品集』を借りて、脚本を読みながら視聴するのも手。私は予め読んでおいてから見た。三谷脚本のドラマで娯楽ものとしては、ミステリー調で人気の高い『警部補・古畑任三郎(ふるはた にん

ざぶろう)シリーズ』があり、これも人気のスマップを相手にした『古畑任三郎 VS SMAP』などが楽しめるだろう。

ここまでのものは、せりふが速い。会話のゆったりした、いわゆる「癒し系」のものを見たいのなら『阿弥陀堂(あみだどう)だより』を薦める。主演の寺尾 聡(てらお さとし)の日本語は、かなりゆっくりに感じられる。美しい山や川のある風景の中で癒されていく夫婦の物語。これもDVDは日本語の字幕付き。

一昨年の夏に完結した倉本 聡(くらもと そう)脚本のテレビ・ドラマ『北の国から』は当時見た人がいるかもしれない。その完結編『遺言』よりも薦めたいのは、これまで外国人に紹介して絶賛されなかったことのない『北の国から・初恋編』。北海道の大自然の中、早朝のデートに出かけるシーンやクリスマス・イブに雪の上をそりで走るシーン 何という涼感! は、見る者の心に深く残る。日本語としては、北海道方言がわずかにあり、主人公「純くん」の発話は明晰とは言い難いが、映像の助けもあって理解は難しくないだろう。音楽も美しく秀逸で、疲れたと感じる夏の夕方などに、お薦めである。

NHKの看板番組の一つ『プロジェクトX』は、すでに日頃見ている人がいるかもしれない。DVDが売り出されて久しいが、多すぎてどれから見たらよいか迷う人は、アンコールを受けて再放送された第30回『ツッパリ生徒と泣き虫先生』(第3期)あたりから始めてはどうだろう。これもDVDで日本語の字幕付き。どれも信じられないほどの困難や挫折に克った人々の物語で、企業の内情、家庭のありようも垣間見ることが出来る。プロジェクトXは日本放送出版協会から文庫本にもなって出ており簡単に手に入る。

以上、可能なら日本人の友人と、或いは、出身を同じくする友人と、夏休みの数時間を楽しく学んでほしい。

経営学部 杉浦 由紀子(日本語)

夏に観る！

一ヶ月以上もある夏休みは、学生時代の特権です。この時間を有効に、そして楽しく過ごしたいですね。普段は時間がなくて出来ないことも、夏休みなら余裕があるはず。例えば映画を観る。LL 教室には各言語、文字通り選り取り見どりの作品が揃っています。今回はその中から特に、夏にお薦めの映画をまとめてみました。

まずは**英語**の映画。ここでは発音に注目してみました。「通じる発音」を身につけるには、それなりの role model を見つけることが大切。ご紹介するのは、そういったお手本になる映画です。まずは懐かしの名優オードリー・ヘップバーンの『マイフェアレディ』。下町の娘がレディになるストーリーですが、発音の変化に注目！ 同じヘップバーンでも『ローマの休日』は、上質な発音のモデル。初々しさが発音にどう表れているのかに注意しましょう。もう一本は、ジュリー・アンドリュースの『メリーポピンズ』。魔法使いはハリポタだけにあらず。メリーの発音には魔術あり！ ぜひ観て、聞いて下さい。

フランス語の映画で外せないのは『アメリ』。日本でも大ヒットしたので、ご存知の方も多いかも。不思議な映像感覚の、パリを舞台にした楽しくも切ない恋の物語。定番のフランス映画では、J-L. ゴダール監督の『勝手にしやがれ』もお薦めです。永遠の青春映画ともいべき作品。若いときには是非観ておきたい映画です。J-P. ベルモンド演じるミシェルがカッコいい。またちょっと変わったところでは、『千と千尋の神隠し』のフランス語版なども面白いかも。

スペイン語のものでは、『蝶の舌』がお薦め。緑豊かなスペインのガリシア地方を舞台として展開される、老教師と少年の物語です。スペイン内戦勃発を前に、定年を迎える教師の「自由に飛び立ちなさい」というメッセージが心を打ちます。教師役のフェルナン・ゴメスのスペイン語が比較的聞き取りやすいのが教材としても良いですね。『オール・アバウト・マイ・マザー』もお薦めの一本。独特の視点から女性を描いてきたパドロ・アルモドバル監督の秀作で、色の使い方やディテールに「スペインらしさ」を感じさせてくれる作品です。

ロシア語の映画は、比較的新しいものをお薦めしましょう。まず『八月のクリスマス』。死

期が迫った人をめぐるラブストーリーは昔から色々ありますが、愛している女に何にも言わず死んでいく主人公の愛情が、凝縮されたセリフや無駄のないシーンで描かれ、深い感動と余韻を残します。またセリフに方言がなく量も少ないので、ロシア語の勉強にも最適。もう一本のお薦めは『シュリ』。南北分断を題材にしたアクション映画でありながらメロドラマ的な要素がかなり重要で、人間味ある映画に仕上がっています。これらは共に韓国映画の大きな転換期となった 90 年代後半を代表する、見応え充分の作品です。

ドイツ語の映画からは、少し毛色の変ったものをご紹介します。一本目が『ラン・ローラ・ラン』。小気味よいリズムに乗って、主人公のローラがベルリンの街を駆け抜けます。コミックのような、ゲームのような、現代的で不思議な感覚の映画です。もう一本は『名もなきアフリカの地にて』。これはナチに追われた家族が慣れないアフリカで苦勞する姿を少女の目から描いた作品で、いわゆる普通のドイツ映画とは全く違って、アフリカの雰囲気がつっぷりと味わえます。

最後に**中国語**の映画を二本。『息子の告発』は、実話に基づいて作られた重厚な作品。十年前に母親が父親を毒殺したとして息子が訴えます。その結末は……。家族を巡る愛憎を、極寒の東北の寒村を舞台に描いた問題作です。もう一本は『変臉』。四川の雄大な自然を背景に繰り広げられる偏屈な大道芸人と無垢な少女の物語で、中国版『道』とも言える映画です。可憐な少女が魅力的。最後に彼女が「爺爺！」と叫ぶ場面では、思わずホロリとさせられます。

これらの作品は、LL 教室にある映画のほんの一部です。ぜひいろいろと手にとって、自分の目と耳で味わってください。大切なのは、映画を観たり音楽を聴いたりしながら、なるべく生の言葉に触れてみることです。少しでも聞き取れれば、学習意欲も高まってきますよ。また、ここでは取り上げませんでした。ロシア語や、日本語のものもあります。それにももちろん、自分の勉強している言葉以外の言語の映画もぜひ楽しんでください。

それでは、Bonnes Vacances!

LLインフォメーション

新着教材紹介

国際英検 G-TELP 受験のための公式ガイドブック(レベル1・2編) 森田 勝之監修(金星堂)
国際英検 G-TELP は、英語を外国語として学ぶ人たちの実用的な英語運用能力を測定・評価し、その効果的・効率的な学習をサポートする目的で開発されたテスト・システムです。この公式ガイドには、G-TELP の概要と特徴、実際の問題形式に沿った模擬テストおよび解答・解説、学習方法の他、リスニングセクションのテスト問題に対応したCDも付いています。実践的な英語力の養成に。

Penguin Readers (Easy Starts ~ Level 6) (Pearson Education Limited)

ペンギン・リーダー多読用セット(全 346 冊)。バラエティに富んだ豊富なジャンルから選べるので、自分の興味のあるものに挑戦できます。自習室のリーディング・ブースを利用してください。

通訳案内業(ガイド)試験が変わります

第 22 号(2003 年 12 月)でご紹介した外国語で唯一の国家試験、「通訳案内業(ガイド)試験」の構成が今年から変わります。第 3 次試験の内容が第 1 次試験に移行します。そのため、第 3 次試験がなくなり、第 1 次試験は「外国語」(9ヶ国語から1ヶ国語を選択)の記述式試験とマークシート方式の「日本地理」、「日本歴史」、及び「一般常識」となります。第 2 次試験の口述試験は従来通りです。詳細は LL 教室前のポスター、あるいはホームページ(<http://www.jnto.go.jp/info>)をご覧ください。 文学部 三浦 弘(英語)

LL スタッフから

待ちに待った夏休み!皆さんの予定はもうお決まりですか?朝から晩まで外国語のシャワー・reading・listening・speaking・writing はいかがですか?
交通の便の良い神田校舎は生田の学生も大歓迎です。
生田校舎 LL 自習室も皆さんの利用をお待ちしています。
- この夏は LL 自習室を活用しましょう! -

夏期休暇中の利用時間

8月2日(月)~9月10日(金)の夏期休暇期間の LL 自習室利用時間をお知らせします。

生田校舎 10:00~15:45

(但し、12:30~13:30 は昼休のため閉室です)

神田校舎 10:00~15:45

17:00~18:45

(上記時間帯で LL 自習室が閉室している時は 2 階 教務課・二部事務課窓口にお申し出てください)

注意:上記期間中の 土・日曜日、及び
8月12日(木)~8月16日(水)は閉室となります。

夏休みおすすめ教材

今までに開催の「LL セミナー」ビデオ

TOEFL®テスト、中国語検定セミナー、etc...

Penguin Readers

英語で読む楽しさを実感!

NHK ラジオ講座(月刊教材)

過去3年分を所蔵

英字新聞・週刊誌

世界のニュースを
英語で読もう

CD-ROM 教材

語学教材からタイ
プ練習ソフトまで



編集後記

LL 自習室をみなさんのオアシスにして、暑い夏を熱い心で乗り切ってください。(ね)

専修大学 LL だより 第 24 号

発行日 2004 年 7 月 7 日

(平成 16 年)

編集発行 専修大学 LL 研究室

室長 三浦 弘

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

URL:<http://www.gkk.senshu-u.ac.jp>

*上記ホームページで「LL だより」をカラーで見られます。